

### 本報告書について

春休みを挟み、気候も暖かくなってきました。中間テストやプロジェクトなど多くのタスクが増えてくる時期です。本報告書では、春学期の学生たちの様子や、各クラスについて報告します。

### 学内の様子について

3月に入ったばかりの頃、Unofficial と呼ばれるイベントがありました。Champaign のバーが非公式に、聖パトリックの祝日を祝うために作ったイベントだそうです。その内容は、3日間バーでお酒を飲み続けるというもので、学校の敷地内で行われるイベントとして、日本からは考えられないようなイベントでした。多くの学業に追われた学生が発散するためのイベントのようで、学業と息抜きのメリハリの強さを感じました。

暖かくなってくると、学内のメインアッドと呼ばれる、芝生が敷かれた敷地でくつろぐ学生の姿がみられます。夏の間はここでイベントが行われるため、学生にとって親しみ深い場所のようです。

また、とても印象深かったイベントとして、テスラコイルを用いたコンサートがありました。工学部が有名なこともあり、そのイベントの規模も大きなものでした。

春休みに差し掛かる頃、友人に誘われ、国際ディナーパーティにいきました。ここでは10~20カ国ほどの国の学生が、自身の国の料理を作り、訪れた方に振舞うというものでした。私はエクアドルとドミニカから来た学生の料理を手伝い、料理を振舞う側として参加しました。多くの国の文化に触れる良いチャンスとして、とても楽しむことができました。

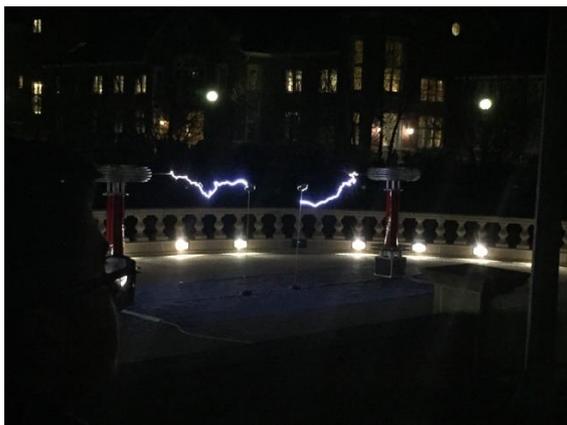


図1 テスラコイルコンサートの様子



図2 メインアッドでくつろぐ学生たち



図3 国際ディナーの様子



図4 学内で咲き始める花

### 受講している講義について

**CS418 Interactive Computer Graphics**

前回の課題に引き続き、今回は Lighting に関する課題が出ています。CG を綺麗に見せる方法についてで、プログラムの内容もアルゴリズムなどとは少し違い、自然光や、鏡面反射などを考えた設計を行います。現代のゲーム制作などでは欠かすことのできない技術ですので、しっかりと吸収したいと考えています。

CG とは数学と物理学をもとに生み出されるものなので、授業内容から課題、テストに至るまで、数学から始まり、最終的にプログラムに実装するという流れをとります。プログラムのみではできない講義ですので、数学能力の再確認も兼ねて、とても身になっている講義だと感じています。

**CI437 Educational Game Design**

ボードゲーム制作も佳境に入り、幾度ものテストプレイや、ルールのバランス調整などを行いました。毎週末はほとんどこの講義のミーティングを行っていました。特に人数が揃わなければテストもできないため、チームメンバー同士でのコミュニケーションがひっすでした。3 月末の講義では各チーム様々なゲームを制作し、発表を行いました。中には驚くほど面白いゲームもあり、発想力やプランニング能力に驚かされます。私たちのチームも他に負けないほど、教育的で面白いゲームを作成できたと感じています。春学期後期に入ると、今度はデジタルゲームの制作を行います。デジタルゲームは私の得意分野ですので、チームに大きく貢献していきたいと考えています。

**CHIN202 Elementary Chinese 2**

中国語の授業では、中間テストとしてリスニング、筆記、そしてスピーキングのテストがありました。スピーキングのテストでは、チームを作り、10 分程度のストーリーを制作、実演するというものでした。チームメンバーと共に中国語の文法や発音などを見直し、練習を重ね、発表することができました。発表中、私はビデオを撮り中国語を話せる学生にレビューしてもらいました。特別な手段をとらずとも、ネイティブスピーカーからのレビューが頂ける環境は日本では少ないのではないかと感じ、やはり言語を学ぶにはとても良い環境であると再確認しました。

**EALC250 Japanese Culture**

二度目の小論文の提出がありました。やはり、英語で小論文を書くのは多くの時間を取られます。さらに、英語の小論文を英語で考えて書こうとすると、どうしても内容が稚拙なものとなってしまいます。そのため、一度日本語で全体を記述し、それを翻訳しつつ足りないところを補うという形で執筆しました。自分の話したいことを他の言語でまとめることの大変さがわかり、まだまだ勉強が必要だと実感します。

授業内容については、やはり日本と違った視点で見られるため非常に興味深いです。授業内容が現代に差し掛かっていますが、リーディングでは震災時の福島に関する話題も出てきています。日本がどのように見られているのかを知る、とても良いチャンスですので、今後もしっかりと学習していきたいと考えています。

以上で3月分の報告とさせていただきます。